

烽火をあげ……民族の血を
護るべく権門に叛き……
遂に逆巻く怒濤に身を投
じた、オマケ、アカハチの傷ま
しくも又逞ましき英雄兒一代の血涙也

満洲國小麥統制は 全特産統制の前提

試験台として成果注目さる

満洲國政府は重要五ヶ年計画に際し、今日満洲國の農業を振興するに際し、全特産統制の前提として、満洲國小麥の統制を先ず行ふこととした。小麥は満洲國の主要な特産品であり、その生産量は年々増加している。しかし、その品質は安定せず、且つ生産者の利益が保護されていない。そこで、満洲國政府は、小麥の生産から流通までの全過程を統制し、品質の向上と生産者の利益の保護を図ることを目的として、満洲國小麥統制法を制定した。この法律は、小麥の生産者、加工業者、流通業者に対して、生産量の報告、品質の検査、価格の統制などを義務付けている。試験台として、この法律の効果を注視されている。

京城藥業界の 統一完成さる

對滿進出に態勢を強化

京城藥業界は、最近、統一が完成された。これは、京城藥業界の発展にとって重要な一歩である。京城藥業界は、長年にわたって、京城の薬品市場を支配してきた。しかし、最近、外部からの競争が激化し、業界の統一が求められていた。京城藥業界は、この危機を乗り越え、統一を完成させた。これにより、京城藥業界の競争力は大幅に向上し、對滿進出に態勢を強化することが可能となった。京城藥業界の統一は、京城の薬品市場の安定と発展に大きく貢献すると思われる。

大日本紡進出 協和紡を設立

奉天で綿糸、綿織物製造

大日本紡進出は、奉天で協和紡を設立した。協和紡は、綿糸と綿織物を製造する会社である。大日本紡進出は、協和紡を通じて、奉天の綿糸市場に参入し、對滿進出を図ることを目的としている。協和紡の設立は、大日本紡進出の對滿進出戦略の一環として行われている。協和紡は、大日本紡進出の技術と資金をバックグラウンドとして、奉天の綿糸市場で競争力のある製品を生産する予定である。

半島農業の 多角化を企圖

多角化を企圖

半島農業は、多角化を企圖している。これは、半島農業の発展にとって重要な一歩である。半島農業は、長年にわたって、半島の農業市場を支配してきた。しかし、最近、外部からの競争が激化し、半島農業の多角化が求められていた。半島農業は、この危機を乗り越え、多角化を企圖している。これにより、半島農業の競争力は大幅に向上し、對滿進出に態勢を強化することが可能となった。半島農業の多角化は、半島の農業市場の安定と発展に大きく貢献すると思われる。

滿洲曹達 自家鹽田計畫

滿洲曹達の自家鹽田計畫は、滿洲曹達の発展にとって重要な一歩である。滿洲曹達は、長年にわたって、滿洲の鹽田市場を支配してきた。しかし、最近、外部からの競争が激化し、滿洲曹達の自家鹽田計畫が求められていた。滿洲曹達は、この危機を乗り越え、自家鹽田計畫を立案している。これにより、滿洲曹達の競争力は大幅に向上し、對滿進出に態勢を強化することが可能となった。滿洲曹達の自家鹽田計畫は、滿洲の鹽田市場の安定と発展に大きく貢献すると思われる。

金本位の矛盾 國際貨幣としての

金に對する疑問

金本位の矛盾、國際貨幣としての金に對する疑問。金本位は、長年にわたって、國際市場の安定と発展に貢献してきた。しかし、最近、外部からの競争が激化し、金本位の矛盾が露見している。國際貨幣としての金の役割は、ますます重要になっている。金本位の矛盾を乗り越え、國際市場の安定と発展を図るためには、金の役割を再評価する必要がある。金本位の矛盾は、國際市場の安定と発展に大きく貢献すると思われる。

二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八
二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八
二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八
二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八
二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八
二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八
二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八
二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八
二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八
二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八



三陽ホテル

二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八
二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八
二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八
二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八
二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八
二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八
二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八
二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八
二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八
二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八

二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八
二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八
二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八
二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八
二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八
二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八
二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八
二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八
二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八
二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八

二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八
二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八
二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八
二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八
二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八
二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八
二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八
二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八
二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八
二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八

二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八
二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八
二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八
二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八
二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八
二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八
二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八
二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八
二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八
二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八

二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八
二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八
二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八
二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八
二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八
二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八
二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八
二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八
二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八
二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八

二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八
二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八
二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八
二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八
二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八
二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八
二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八
二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八
二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八
二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八

二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八
二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八
二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八
二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八
二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八
二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八
二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八
二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八
二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八
二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八	二八八八

京山華千代

空前絶後の大顔合せ
輝く初代名家の巨匠

巴うの子

女流巨頭二座合同大一座
六月廿五日 二日限り
於 記念公會堂

川魚料理

新鮮な川魚料理を
御賞味下さい

至誠堂醫院

内科、外科、小兒科、婦人科、性病科
院長 田中 清美

深町醫院

専門科 深町醫院
院長 深町 積

不法射撃、満軍部隊と交戦

支那稅關吏、又復

邦人汽船に暴行

船長等を計畫的監禁す

「大津洋行 土市明治町一」
小林汎洋行所有の汽船「東平」
五十六噸）が去廿一日午前三
時頃、該船を去る五連の海上
において、船内に潜伏中の芝居
人数名のたみ兼ねたる芝居人
向けに銃剣と手銃に關し、
廿二日早朝土市港に政記公司所
屬船「厚利丸」で歸還した。東平號
高六倍塔英（五）を永上着
させ、船員を引致するの眞相に
き緊附する事である。宮
の供送によること、東平號は船
長以下廿六名を乗せ廿一日出
夏大連「シアロ」五十五區を出
つた。藥艇島に向け航行中二十
一日午前三時頃、該船約五十三
噸海上で船内に潜伏してゐた三
名芝居人等が密かに艇組員九
名を買収、同船の乗組をはり
り上部大庫（四）に見守るの船長
古賀太郎（四三）に對して
上海に砲撃したことに對して
が、船長が聞かなくての金條
艇組との頭部を毆打、物
をつて來た一等運士土屋正樹（四四）もに擲で甲板上行
續いて機関長杉原孝雄（五一）
を、を表より板を打つて了
自衛の爲に込めその他船員等
以外乗組員をそれれ九名
監視の船を指揮して二十日正
午頃、石神谷に到着前に港
内り汽船沖合監視艇に現
れ主事等 通譯等乗組が芝

日支兩國大使
上海で會見

【東京通信】廿五日秩父丸
出發する川越駐支大使は臨
の上直ちに南京に於て外交
王王福惠氏と會見する筈で
るが、一方對日新調令を機
て近く東京に歸行すべし
古大使許臣英氏も上海出發
立立つて川越大使と會談し
意意向を有し、川越大使が
凡日上海に到着するを待ち
て同大使と會見したき旨

農事組合設立案 來月中閣議上程

試験期間置き變通性を加味

南滿洲第二次要需計畫案中農畜物増産の中樞的施設として、わけて健康養育所をほかに、關係各部においては、立案中の農畜組合設立案は、大體このほど完成を得たので、来月中旬には閣議に上程の運びになつた。しかし上程北滿地方はなほまだ養蚕の事情もよく、農地方の民俗慣習を重視して、養蚕組合の革新的な政策と養蚕の封鎖的現状から生ずる矛盾を來さなく、重大な社會的變革を來さなく、生産の増大をはかるため、實業部ではまづ問題を變じて、各地に適應するよう組合を設立せしめ、大體二年の試験期間を置いて、その成績を基礎として組合立法を制定する意向である。従つて組合組織単位も南北では相當異なり、組合の手によつて行はんとす。生産金融各部門も土俗の事情を適合するのを考慮し、大體このほど、組合は相當のそれぞれの特長を有するものとなるべく、これが第一の合法はすこと。政治的的合法的な附屬を條件として施行を期する方針だ。

政務官廿四名

全部衆議院から人選

てなるが、民政、民衆黨ならびに自由
會派、政教官候補者も閣議に左の
の通り

○参事員

總理 野村浩太郎、内務 輔佐員
副總理 野村浩太郎、文部 輔佐員
松本忠雄、山根廣一、加藤弘之
朝岡、平川松太郎、比佐清三郎
平、參事員 宮澤虎男、林有造
川浩、矢野龍太郎、武井
健爾、篠原睦朗、小山市助
飯島、三好泰次郎、中井
久正、政務次長 八角
○秘書長 木村正義
○出納 田中正義
○庶務 久田正、芦田信、宮澤幸
久、山知之、西岡竹次郎
大妻武夫、三浦三雄
井澤三子、上田孝子、參事員
助佐四郎、田尻五十六
松尾茂太郎、篠原義典、犬養
健太郎、林謙治、被服科
深澤太郎

○小説 野村中徹也、鈴木
吾、江戶野、石坂眞一
國岡

杉浦一雄、三浦虎雄、水村
武成(以上上座)
井阪玄(酒席和會) 池
忠孝(不努力力會)第二控室

物價對策委員會

新陳代謝委員會

方針決定

【東京通信】政府は臨時物物物價
對策委員會の機能運を以て「臨
時對策委員會」爲、廿二日開會し
臨時收買緊急組織、有馬廉蔵、
吉野首相の三相は官邸に於ける
り、風見書記官を交へて「臨時
々重急の交換を行なつた結果、左
邊の如き方針に基き速かに決定す
ることに決定した。

大連競馬

六月
廿六日(主)
廿七日(目)
廿八日(月)
七月
三日(主)
四日(目)
五日(目)

樂部 馬競連大興
西曆八十八年五月廿六日

京城駐
日午前
令部、
勸實業
面を歴
なほ廿
者の招
宮路

在朴名譽總領事は廿三日夜の在京朝鮮閣下大臣丁鑑修氏等各々私的應接をなしたるは正午に變更され

た係た方、司二

唯大
インキ

景品

附特賣中
瓶の御買上で
年筆より四倍

北樺太邦人勞働者壓迫

ソ聯内訌の飛沫・逆上の暴行

（盛岡國道）反食會衆總檢事
 として、ツ聯の陸軍工作が、廿日
 道大化することゝ、當日
 北獨太から直航艇に入港し
 三三菱商會船、朝日、オリン
 ア九に、最近貨物船の暴戻な
 る邦人壓迫の苦痛に聞へか
 ら、運送したツ聯の群が便
 乗し、これ等の一隊によつて

最近ツ聯の對日感情が極度に
 悪化つたことが、この事實によ
 り、この労働者が通つたツ聯官
 憲の暴行を逃れて引つて來た
 人達まで、いづれも驚愕にお
 ののきながら、左の如く述べて
 ゐる。

ツ聯の近況は全く内訌によ
 る、國內不安と邦人壓迫の甚

しきことと實に異常な抵抗
 の態度とを、在日邦人に
 余蘊なく示した。日本人
 本國の生氣を失つて、日
 本が海外に日夜進行されて
 くる。最近外資の侵入は、
 不慮に及ぶ。日本は、
 必要とする物資の供給
 に支障を及ぼす者續出し、今後
 殆ど内地へ引寄せざる可
 きである。

般労働者間においては、今國の
 事件に對して、共黨を現した
 官僚の著と馬鹿氣な積弊
 に對する不信任の觀念が全國
 に洋溢してゐる。暴動の
 目標は、ツ（防衛行政）が各
 黨派間に激起してゐる。即ち

一、軍需工業部門においては、

各産業部門に

惡意的サボ勃發
政府、鎮壓に狂奔す

極東ソ領の重鎮

續々護送さる

「哈爾濱演説」ト、フナエヲス
キ一ノ餘外ハ七曜星を軌道
として目下各地に散在して行は
れつゝある反革命勢力の連携は
極端に密着にも及び東部ノ氏は
何處共黨書記長ヲモツテ氏
も巡遊せられモスクワに送ら
れたが、最近に連日ハ情報に
よれば、フナエ氏が歐羅巴に新たに
フナエ氏もハ行進不羈
の慶で市民の散として遠遊す
れ、且市長代理としてルイ
ジアン氏就任してゐるが、一
般市民に甚だ人氣が悪い。右
兩名の如クナカト黨書記長
及びモツテ氏ノ鐵道管理局長等
の遠遊ハ時間の問題と傳へら
れ、上層部の恐怖、動搖は深
了、第二書記スベニー

情況は不明である。こ
「哈爾濱演説」當其地
當其地によれば、ウタラ
露コ、ベウツが極東東部
の反ソの反ソ分

て處刑されたソ聯領袖
とんど非ロシア人であ
るに鑑み、ウシユリヒ

一紙の關聯があるので
かとみられる

革命組織
檢事總長述
「モスクワ廿日發國通電」
檢事總長ダシンスキヤ
「ソ聯の敵は如何に策謀を
か」と題する論文を原稿
先般のト元帥以下八名の
公判を論じ更に重大且つ
な公判が行はれるであら
うと示唆し、次の如く述
今回の公判で「ソ聯部

政府から正式轉任命令を受
たこと確實である、同人は

か、内心の動搖は如何とも
 る。鮎はすその舉動は落着き
 失つてゐる標が躰はれると

ソ聯今回の内訌事件が全世界に喧嘩轟轟せられるや政府に海外からの反ソ宣傳対策をを備へた。この種海外外交に對し、外調新聞の報道全然空々なるものより感はせず。またなき様注意すべし。命令を發した。然し満洲の動向を察すると日本新聞に表はれたることを最もしてこれを信用しつゝ

忽ち市民は干からびて終
に遠ひない▼道路に撒水

うかいろくの理由から
も止むを得ないとすれば
は大いに考へねばならぬ

だ▼余市申と云ふものでは
お互市民の一人一人が自
家の前だけで打ち水が自
ら餘程勤るに違ひない▼
金をかけてゐる上水を適
撒布するとは贅禪過ぎる
程があるではないか▼バ
に一杯の水を撒けば或る
塵が立たなくなるといふ
も水一杯撒けば何處へか
いふ風に考へると莫大害

內科
外科
各科
院長 醫學博士 川順天醫院
出 廣茂穂
八坂堂完備 電話 三三三六 正室 三三三七 在
福永橋



今更に恐ろしい性病 五月雨の如し

一切を侵潤腐蝕せしめる

性病を語る(二) 長岡 英夫

吾々人類は無言の内に、無数の可憐な生命を犠牲にして、この世に生きている。その犠牲の大半は、性病患者の犠牲である。性病は、人類の生命を脅かす最も恐ろしい病気である。五月雨の如く、一切を侵潤腐蝕せしめる。性病は、人類の生命を脅かす最も恐ろしい病気である。五月雨の如く、一切を侵潤腐蝕せしめる。性病は、人類の生命を脅かす最も恐ろしい病気である。五月雨の如く、一切を侵潤腐蝕せしめる。



性病を語る(二) 長岡 英夫

性病は、人類の生命を脅かす最も恐ろしい病気である。五月雨の如く、一切を侵潤腐蝕せしめる。性病は、人類の生命を脅かす最も恐ろしい病気である。五月雨の如く、一切を侵潤腐蝕せしめる。性病は、人類の生命を脅かす最も恐ろしい病気である。五月雨の如く、一切を侵潤腐蝕せしめる。



ビール

麦酒の副産物



麦酒の副産物

ビール



オチラ

けふの番組

けふの番組

朝日新聞	六三〇
読売新聞	六三〇
毎日新聞	六三〇
東京新聞	六三〇
神奈川新聞	六三〇
大阪毎日	六三〇
朝日新聞	六三〇
読売新聞	六三〇
毎日新聞	六三〇
東京新聞	六三〇
神奈川新聞	六三〇
大阪毎日	六三〇

政界に踊る 支那六人女

活躍する宋家姉妹

宋美齡 宋慶齡 宋霽齡 宋子文 宋子文夫人 宋子文夫人夫人

理想の栄養剤

ビタミン含有

料理献立

キノコの芥子

治療適症

胃腸病

谷中記念作製類章徽

店計時谷中

谷中記念作製類章徽

店計時谷中

肺病 胃潰瘍

専門薬 日東散

時計 眼鏡

店計時堂正大

眼科

中山醫院

新築祝町三丁目

電話三五五六番

中山醫院

院長 中山 斐

奉天專門老舗聯合市外サローム	伊勢屋寝具店	奉天花屋	若尾セモノ店	河村靴店	成久號	那須藥局	大和屋洋品店	マルミヤ毛糸店	福本装飾店	寺尾呉服店	甘栗太郎	金太郎玩具店	みのや	森洋行	清光洋行	川メリヤス直賣所
----------------	--------	------	--------	------	-----	------	--------	---------	-------	-------	------	--------	-----	-----	------	----------

六月二十日より・七月十四日まで
夏物男女仕立衣類・洋服類・雜貨・半額品山積
其他賣流れ御徳用品豐富

中元大賣出し

御來店の皆様に洩れなく粗品呈上
皆様おなじみの
何處より安い

新 京 競 賣 所
衣服洋 服家具部
義和胡同電氣俱樂部
電話三〇一六番

女髪結職人至急入用
希望者は來談の事
尙弟手入用

よしや美容院

ランノ洋装クラブ

一、移轉 請町三丁目廿四番地 長春寺通
二、洋裁研究生募集
子供服、婦人服科及隨意研究科
申込期日六月三十日迄
尙詳報は當所にお問合せ下さい
御一報次第ペンフレット送呈

一、見習生(住込生)入用
希望の方は當所へ御出下さい
洋服裁斷製師往文に應じます 調製部

◆娛樂と趣味の白熱! 近代理式!
◆設備全備! 近代理式!
◆園藝將棋之ヲ
ヒカア
日丁二町 祝
(願店貨百ヒカア)
●●●●●●●●●●

夏帽子大特賣

(安) マルヤス帽子専門店

目丁二町 祝
番二三五六(一)電

料理 日本橋茶房
新 京 日 本 橋 運
電話三三二八番

疊の御用は

絕對信用の出來る
電話二二四八二番
鶴殿兄弟商店
室町公學校前

下水道の修繕並に

給排水設備工事は
電話(三)四三三五番へ
中全四二番ノ二
蓮見工務所

丸重洋行支店

新 京 富士町四丁目ノ四
電話二六七一番
六一四六番

海陸運送 市内運搬業
通關代辦 引越荷作業

